学校だより

千栄っ子 3月号

令和４年３月１７日
飯田市立千栄小学校
発行責任者　大池　世佳

ご卒業おめでとうございます。

千栄小学校から7名の子どもたちが巣立ちました。

本日、令和３年度卒業証書授与式を終えました。コロナ禍でも創意と工夫で私たちに勇気を与え、優しくみんなを引っ張ってくれた逞しい６年生。総合的な学習の時間では千栄の特産物を使ったオリジナルダレの五平餅や千栄パンフレットの配布、千代ネギだれのラベルづくり等千栄の里を大切にし、地域貢献に力を入れ活動してくれた６年生。私たちの憧れの６年生７名が巣立っていきました。６年生の皆さんを千栄小学校の在校生や先生たちはいつも応援しています。千栄小学校の卒業生として誇りと自信をもって、元気よく力強く歩んでいってください。「Ｂｅ、６年生」皆さんの幸せをお祈り致します。

6年生を送る会(3／11)

６年生を送る会が行われました。今年は感染対策をして、オンライン開催でした。６年生は１年生から５年生の各教室を回りました。各クラスはライブでそれぞれの様子が分かります。楽しいクイズや何が入っているか分からないブラックボックス。６年生に感謝のメッセージを伝えながらのプレゼント等それぞれ工夫が見られました。６年生が５年生の教室で大喜利を楽しんでいると、ラインで結ばれた他のクラスからも大爆笑。場所はそれぞれでも心がつながります。心を打たれたのは６年生のお返し、一人一言。心を表出した素敵な言葉を残し卒業していく６年生の成長を感じました。最後は代表の５年生が６年生にくす玉。６年生おめでとう。

6年生 ロケット制作・打ち上げ(3／4)

６年生が制作した卒業記念ロケットの打ち上げを行いました。今年はまん延防止中で外部講師に入っていただくことができず、制作の説明はオンラインで行いました。オンラインの為、分からなくなっても手助けしていただくことができないので、６年生は真剣なまなざしで画面を見つめました。

６年生の制作が終わると全校で打ち上げ、一人ひとり大きな声で中学での目標を叫ぶとカウントダウン「５，４，３，２，１，０」シュッと音をたてると同時に子もたちがロケットをキャッチしようと走り始めます。最後は担任の原先生「２年間みんなといることができたから笑顔で過ごせました。ありがとう。」子どもたちに２年間の原先生の思いが通じた瞬間でした。

子どもの姿

残念ながら学習発表会は、新型コロナウイルスまん延予防のため中止になりましたが、長い間準備をした学年は学校のお友だちに分散で見てもらったり、オンラインで他校のお友だちに見てもらったりしながら、１年間のまとめをすることができました。心地よい緊張の中に、やる気と充実感が溢れていました。

今までトンネルに毎年描かれた卒業制作の壁画。昨年で最後の一区画が終わりました。そこで、この伝統を絶やすまいと、６年生は木の額に素敵な作品を残してくれました。体育館のギャラリーに飾り、６年生を思い出します。

今までお世話になった先生とのお別れ

本年度末をもちまして、お別れする先生方です。保護者の皆様にも、地域の皆様にも大変お世話様になりました。ありがとうございました。

下郷　貴広　教頭先生（信大附属松本小学校　教頭）
古瀬　廣秋　先生（ご退職）
菅沼　昌博　先生（文科省シニア派遣　シカゴ日本人学校　教頭）
飯野美由紀　先生（高森町立高森南小学校）
中田　博　　先生（飯田市立東小学校）

本年度も保護者の皆様、地域の皆様には千栄小学校へのご理解と、多くのご支援をありがとうございました。来年度もよろしくお願い致します。